

タイトル	世界ダウン症の日にあわせた韮山反射炉ライトアップについて
担当課	福祉事務所 障がい福祉課 担当：小澤 (電話：0558-76-8007 内線：3604)

1 開催の目的

ダウン症のある人達とその家族、支援者への理解がより一層深まり、ダウン症のある人たちがその人らしく安心して暮らしていけるように、3月21日の世界ダウン症の日にあわせて、韮山反射炉をシンボルカラーである黄色と青色にライトアップを実施する。

2 開催要領

- (1) 日時：令和7年3月18日（火）～令和7年3月21日（金）
午後5時00分～午後8時00分
- (2) 場所：韮山反射炉
伊豆の国市中字鳴滝268番

3 概要

毎年、3月21日は「世界ダウン症の日^{*1}」です。「世界ダウン症の日」は2011年12月の国際連合総会において国際デー^{*2}のひとつとして定められました。

この日は、ダウン症のある人達とその家族、支援者への理解がより一層深まり、ダウン症のある人たちがその人らしく安心して暮らしていけるように、様々な啓発イベントを通して世界中の人々に呼びかけていくための日です。伊豆の国市では、3月21日の「世界ダウン症の日」に、ダウン症のある人達とその家族、支援者への理解を深めていくことを目的として、韮山反射炉をシンボルカラーである黄色と青色にライトアップを実施します。

^{*1} ほとんどのダウン症がある人たちには、“21”番目の染色体が“3”本あることから「3月21日」が「世界ダウン症の日」として定められました。

^{*2} 国際デーは、特定のテーマに対して、国際社会の関心を喚起し、取り組みを促すために、国連総会や国連専門機関により定められています。